



# アイズ

アイズ39・40号(2023. 7. 30)  
住所：倉吉市天神町233-1  
TEL・FAX：0858-27-0026、26-0230  
E-mail：fujii-takahiro@andline.jp  
https://fujii-takahiro.com/  
発行：倉吉市議会議員 藤井隆弘

HPのQRコード



【アイズ】目線、合図・相図、愛ず

討議資料

## 倉吉市議会・議員活動日誌(2023年2月～7月)

2/4 灘手地区住民説明会	5/26 鳥取県行政書士会総会	<b>議会運営委員会</b> 2/20. 3/13. 3/22. 4/18. 5/29. 6/26. 7/3. <b>議員懇談会</b> 2/27. 4/21. 5/16 <b>定例会議案説明会</b> 2/27. 6/12 <b>議会改革推進特別委員会</b> 2/20. 3/17. 4/17. 5/10. 6/29 5/22・23(視察：江津市、浜田市、境港市)
2/6～8 総務建設常任委員会視察(熊本県菊池町、北九州市、福山市)	5/28 鳥取県水防訓練	
3/6～22 3月定例会	5/30・31 中国市議会議長会総会(岡山)	
3/25 灘手小保護者との意見交換会	6/9 会派代表者会	
3/27～29 行政等視察(尾道市、八女市、大分市)	6/11 倉吉市消防ポンプ操法大会	
4/7 ヨシタケシンスケ展かもしれない	6/13・14 全国市議会議長会総会(東京)	
4/10 鳥取県市議会議長会総会(米子)	6/17 消防ポンプ車試運転	
4/13 上北条地区戦没者慰霊祭	6/19～7/3 6月定例会	
4/26 臨時議会	7/4～6 行政等視察(東京)	
5/9 由良川水系総会		

### 3月定例議会一般質問(主な内容)

#### 自治基本条例の制定について

○具体的な情報公開、会議録、住民投票、各主体の関係等を整理した自治基本条例を制定すべきではないか。

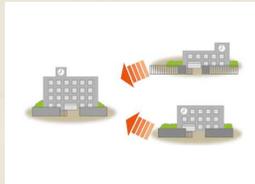


#### 自治公民館加入促進について

○加入促進に除雪、ごみ処理、地域支え愛活動、防犯・防災活動、自治公民館活動簡素化の取組事例等をパンフレットに入れたり自治連総会時等に紹介・情報交換をする場を持つとよいと思うが如何か。

#### 今後の学校適正配置について

○今後の学校適正配置について市長と教育長の考えを問う。



(詳細な発言内容は、議会会議録でご覧いただけます)

### 答弁及び今後の対応(主なもの)

●情報公開は、公開条例で詳細に定めている。住民投票は、自治基本条例で規定した場合でも個別の条例を制定する必要がある。会議録の作成、公開に関する基準の策定等は今後点検、改善し、柔軟に対応していきたい。

●提案のあった支え愛、防災といった自治公民館活動の大切さ、重要性をアピールするパンフレットに地域活動が役立ったり、地域支え愛の活動を進めていくというようなことをアピールするようなことを研究して、チラシに情報も加えて、加入促進に取り組んでいきたい。

●市長：状況を踏まえ見直し、もっと広域的な統合とか教育委員会と情報共有しながら取り組んでいきたい。

教育長：10年20年先を見据えて、小中学校の適正配置について学校教育審議会をはじめ、何らかの方法でご意見をいただくことは必要だと考えている。

### 6月定例議会一般質問(主な内容)

#### 誰もが働きやすい職場と行政経営

##### (1) 女性活躍と人材育成

倉吉市では女性管理職の割合はどうか。その結果をどう評価しているか。



##### (2) 高齢社会の働き方改革

個々の能力が十分生かされ長く力となってもらえることが大切。退職後再任用となっても早期にやめられるケースもあると聞く。フォローアップ体制はどうか。

##### (3) DX推進・活用と今後の方向性

DX推進で、AIでできることはAI等で行い、もっと配置が必要などころに人を回す等人員の適正配置ができるか考えるが如何か。

(1) 女性管理職の人数と割合は、7人で15.9%。増えてはいるがまだ低い。課長補佐・係長級は38.7%で今後の登用は多くなると考えている。人材育成に努め、しっかりと取り組んでいきたい。

(2) 再任用で早期退職されるケースも一定数ある。これまで培ってこられたものを活かせるよう、ミスマッチを防止するよう面談や体調面等配慮するよう努めたい。

(3) AIに任せられる業務はAIに任せ、顔をあわせて行う事が必要な業務に回すなど考えられる。第4次倉吉市行財政改革計画の「やめる、へらす、かえる」にもあるように職員の業務改善や適正配置に心がけていきたい。

#### 倉吉駅周辺整備と活用について

##### (1) ホテルルートイン開業と周辺地域

上井地区の指定避難所は洪水の場合利用困難。開業までにホテルルートインと「災害発生時、住民避難場所として防災協定締結」をお願いしたいが、如何か。

##### (2) 伯耆しあわせの郷周辺の環境整備と活用

樹木等の伐採をすれば、施設の景観をよくしたり利用者の増が図れる。また、倉吉の財産であるしだれ桜の里の魅力アップができるか考えるが如何か。

##### (3) 駅北12街区等の整備方針

12街区等の駅周辺の総合的な発展を考えるべきだと思いが如何か。

(1) 倉吉駅周辺は5mを超える浸水が想定される。建設予定のホテルは浸水時の垂直避難場所として有効で、緊急避難場所として災害協定締結について事業者と協議を行っていきたい。

(2) 伯耆しあわせの郷はしだれ桜のすばらしいところで、眺めもよく、市民もよく利用している。地元からも要望をいただいている。樹木等除去について地域と協議して可能な限りの対応をしていきたい。

(3) サウンディング型市場調査、民間のアイデア等調査を行いたいと考えている。事業提案があった際、土地売却額とか、貸付額等についても減額とか一部免除の柔軟な協議も行えるよう誘致の促進も図っていきたい。

6月定例会、トップバッターとして一般質問をしました。今号では、議会改革推進特別委員会、令和5年度予算、行政視察等についても載せています。ホームページや各種たより等で情報提供・情報共有に努めてまいります。

## 議会改革推進特別委員会

令和3年12月の特別委員会設置（委員長：藤井）から28回の会議を開催し、次の4点について調査、検討を行いました。6月定例会最終日の7月3日には最終報告を行いました。



### (1) 議会基本条例案の作成について

この条例は、情報の公開、積極的な市民との対話、政策への多様な市民参加の促進、議員間の自由闊達な討議の展開、意志決定過程の明確化、議員自らの研鑽と資質の向上、議会活動を支える体制整備等について定め、市民に身近で信頼される開かれた議会を目指しています。昨年パブリックコメントを実施し、17件61項目の意見をいただきました。委員会では回答を作成し公表を行うとともに、意見を条文に取り入れながら修正等を行いました。また、逐条解説も作成しました。6月定例会では、議会発議として議員全員賛成で原案可決されました。条例制定後は、市民の皆様にご公表してまいります。

※逐条解説：法律などを一条ずつ順を追って解釈すること。

### (2) 議会BCP（事業継続計画）の作成について

災害発生時の議会及び議員の行動指針や役割を定め、非常時優先業務として、災害等に係る情報を収集・整理し、倉吉市災害対策本部への政策提案・提言・要望を行ったり、災害等の復旧・復興に必要な議案の審議や組織・体制をまとめたものです。議会BCPは本年3月21日に策定となりました。今後は実効性のあるものになるよう、議会全体として定期的に訓練と計画の見直しを実施します。

### (3) 議会のタブレット導入・運用について

昨年7月からタブレット端末を購入し、「倉吉市議会タブレット端末機使用基準」を作成して、効果的な議会のタブレット端末の使用について調査・検討を行いました。さらに、委員によるペーパーレス会議システム導入、運用の公募型プロポーザルを実施し、プレゼンテーションを通してタブレット端末による効率的で効果的な会議システムの選定を行いました。議会活動や議員活動において、積極的にタブレット端末を利用して充実した議論等が行えるようにするとともに、会議等でのペーパーレス化に向けて、積極的に使用するようになります。

### (4) 議員定数について

全国の議員定数の状況及び定数に応じた常任委員会のあり方等研究してきました。本年5月に行政視察を行い、島根県江津市議会及び浜田市議会、鳥取県境港市議会のそれぞれ定数に関する検討状況や、常任委員会の運営方法等について研修し、意見交換を行い、一定の結論として次の3つの意見としてまとめました。一つ目は、現状維持の17人とする意見です。議案を審査する常任委員会の人数を6人とし、三つの委員会で18人が適正としながらも、議員を1人増やすことに住民の理解を得るには現時点では難しいことが主な理由です。二つ目は、1名減の16人とする意見です。令和3年10月の選挙で、当選者が16人であったこと等を勘案し、議長は別として三つの常任委員会の人数を5人とし、欠員が生じた場合等で審査を十分に行うことができない時には、委員会構成やルールを工夫すれば16人は現実的で必要な人数であるというのが主な理由です。三つ目は、2名増の19人とする意見です。全国市議会議長会の調査では、人口から見た類似団体の市議会議員の平均が直近で19.2人であり、住民に定数の必要性の理解を求めるとというのが主な理由です。なお、当委員会としては、他市の状況を調査する中で、「議案不可分の原則」も踏まえた予算決算委員会の設置や、先進地視察調査で3市議会とも1委員会当たり7人から8人は必要だという意見を考慮した委員会構成のあり方について議論した上で、適正な議員定数を決定すべきであることを報告しました。定数については、今後、議会運営委員会等で検討していくこととなります。

## 令和5年度予算

下記表は、倉吉市令和5年度予算関係一覧です。私の注目している事業と内容、予算金額とここ2年間議会で取り上げた関連一般質問・質疑で、中には予算化につながったものもあります。

分類	事業名	主な内容	金額(万円)	備考（議会で取り上げた関連一般質問、議案質疑）
産業振興	企業誘致 周遊滞在型観光地創造事業 旧グリーンスコレ関連事業	公有財産購入費（木材市場）＋河北町貸工場整備工事	5,2659	4年12月企業誘致（河北町貸工場、モリタ製作所等） 4年12月「グリスロ・ループバス」5年3月「観光動画作成」
		グリーンスローモビリティ実証運航実施、市制70周年記念観光動画作成 工事請負費	5453 5,3029	
健康・福祉・人権	公立保育所再編整備事業 重層的支援体制整備事業	設計業務委託（市内西部地域：事業年度令和5～6年度、令和7年度開校）	956	5年3月「重層的支援体制整備事業」
		包括的支援事業委託、介護予防教室事業委託、生活支援体制整備事業委託	1,4446	
教育・文化	小中学校運営（学校） 小中学校運営（総務） 博物館特別展	スクールバス2台購入、オートガススタンド設置、LPG対応乗用車購入等	1,5023	4年6月「ギガスクール体制の充実」 3年9月「GIGAスクールの進捗状況」
		グラウンド修繕、除雪機、草刈機、家庭のインターネット接続環境整備補助	2,9287	
		前田寛治大賞展、椿絵展、ヨシタケシンスケ展	1785	
生活・環境	定住対策事業 地球温暖化対策事業 空き家対策	移住定住住宅取得支援、結婚新生活支援、空き家利活用・取得事業支援等	3521	4年3月「定住対策」4年12月「空き家の利活用、各種支援制度」
		定置用蓄電池導入事業、薪ストーブ等導入事業、地域活性化起業者人制度	1418	
		老朽危険空き家等除去支援事業費補助 上限120万×35軒分	6147	
都市基盤	防災行政無線更新事業 地域住宅計画事業 倉吉未来中心周辺環境整備	防災行政無線更新工事（全体事業費16億4200万円）	6,5480	4年12月「安心安全なまちづくり～防災無線」 3年9月「県立美術館の整備進捗状況」
		市長坂新町住宅棟建替事業委託料、市営余戸谷町住宅解体調査業務	3,4660	
		リス舎解体、リス舎周辺整備	5924	
市民協働まちづくり	地方創生推進事業（DX推進） 集落支援員活用事業 除雪対策	中核人材育成、デジタル教育、倉吉の魅力発見、バーチャル倉吉等事業	2,2850	3年12月「コミセン化の現状と課題」4年3月「地区公のコミセン化」 5年3月「集落支援員活用事業」 4年3月「除雪支援制度」
		コミュニティセンター館長・コミュニティセンター主事人件費等	1,9128	
		市道・歩道除雪	5930	

\* 令和5年度倉吉市一般会計当初予算**315億3935万円**（6月補正段階では**329億7793万円**）\* 金額は6月補正を含む数値です。今後、住民福祉の向上の観点からも、予算の執行状況や事業の成果等についてしっかりとチェックしていきます。

## 編集後記

コロナが5類に移行して視察・会議等で活動範囲も広がってきました。引き続き対策をとりながら頑張っていきます。おかげさまで、議会・議員活動とも充実した日々を過ごさせていただいています。ホームページ等でも様々な活動報告をしていますのでご覧いただければ幸いです。「くらしよし倉吉」実現に向けて努力して参りますので、ご支援・ご指導よろしくお願いいたします。

